

雨が降ったら雨宿り

Asalaamaaleku! (アッサラームアライクム)

こんにちは。セネガルに来てからもう半年が過ぎようとしています。「セネガルはいつも暑いです。」なんてことを毎回言っていたのですが、8月、9月になりセネガルで初めての雨を体験しました。ただ、日本のような雨とは違い、スコールのように一時的に激しい雨が降ることが多いです。この前、活動後にいざ家に帰ろうと外に出ると、ひざ下まで簡単につかってしまうぐらいの水たまりができていました。道路というよりも、まるで川のように。屋根の下で雨がやむのをみんなで待ち、その後、靴をぬいで歩いて家に帰りました。

セネガルに来るまでは勝手な想像で、雨が降っても現地の人たちは傘をささないのかな...なんて思っていたのですが、雨が降ったら、傘をさす人、カップを着る人、髪が濡れないようにビニール袋を被る人と人それぞれ。ただ、これはセネガルだと思ったことは、もし朝に雨が降っていたら、雨がやむまで外に出ない。それはいわゆる、仕事や学校の開始時間が遅くなるということ。もしくは、その日一日お休みになるなんてことも珍しくありません。



太陽は何色？

セネガルと日本とで異なるなと思った天気に関する話をも一つ。

このバカンス期間中、小学校で少人数の子どもたちにフランス語や算数の補習授業をしていました。授業の合間に、黒板に絵を描いてみることに。お題は「太陽」。ここでみなさん、太陽を描くとき、何色を使いますか？セネガル人は何色で描くのか気になったのでこのお題を子どもたちに出してみたのですが、その場にいた子どもたち全員が、太陽は「黄色だ」と答え、これまた新たな発見になりました！！



今日のウォロフ語

Dafa taw

(ダファ タオ)

：雨が降っている

雨季の季節(7月～10月頃)によく聞くウォロフ語

7月から始まった長いバカンスが終わろうとしています。次回、このバカンス中に旅行で訪れたセネガルのおすすめ観光スポットをご紹介します！